

**令和2年度**

**神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻  
博士課程後期課程進学者選考要項**

**神戸大学大学院保健学研究科**



# 令和2年度神戸大学大学院保健学研究科 保健学専攻博士課程後期課程進学者選考要項

## 1. 募集人員

専攻	領域	募集人員
保健学専攻	看護学領域	25人（一般入試、社会人特別入試及び外国人特別入試による入学者を含む。）
	病態解析学領域	
	リハビリテーション科学領域	
	パブリックヘルス領域	

出願を希望する者は、あらかじめ当該領域・分野の教員と今後の研究内容について相談しておいてください。

## 2. 出願資格

令和2年3月に神戸大学大学院保健学研究科博士課程前期課程及び本学他研究科の修士課程、博士課程前期課程又は専門職学位課程を修了する見込みの者

※ 大学院での学習を容易とするために「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」があります。これに基づき、本研究科では、夜間・土曜日において開講している授業があります。

〔参考〕大学院設置基準第14条（昭和49年文部省令第28号抜粋）

「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」

## 3. 出願期間

令和元年10月1日（火）から令和元年10月4日（金）17:00までに必着するよう郵送又は持参してください。郵送の場合は、必ず本学所定の封筒を用い、書留速達郵便としてください。

持参の場合は、受付時間は、9:00～17:00（12:00～13:00は除く）とします。

出願書類提出先

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2 神戸大学大学院保健学研究科教務学生係

## 4. 出願手続

次の書類等を取りまとめ、提出してください。

提出書類等		摘要
①	進学願書	本研究科所定の用紙
②	博士前期課程（修士課程）の成績証明書	神戸大学大学院保健学研究科博士課程前期課程から進学する者は不要
③	博士前期課程（修士課程）の修了見込証明書	神戸大学大学院保健学研究科博士課程前期課程から進学する者は不要
④	博士前期課程（修士課程）における研究テーマと内容	600字程度（様式は自由、ただし、氏名は必ず記載しておくこと）
⑤	志望理由書	本研究科所定の用紙
⑥	受験票及び整理票	本研究科所定の用紙 上半身、脱帽、正面、縦4cm×横3cmの3ヶ月以内に撮影した写真を所定の欄に貼り付けたもの
⑦	住所票	本研究科所定の用紙 2通 進学試験合格者に対して進学手続書類等を送付するために使用する。郵便番号、住所、氏名を記入したもの
⑧	進学試験関係書類返信用封筒	受験票送付の際に使用します。本研究科所定の定型封筒（長形3号）に郵便切手372円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの

**※ 上記の提出書類等が日本語・英語以外で記されている場合は、必ず日本語訳または英訳を添付してください。**

注：志願者は「専門科目又は小論文に関する説明」に示す各領域及び分野の中から1領域1分野を選び願書に記入してください。

## 5. 試験方法

筆記試験〔外国語（150点）、専門科目（100点）又は小論文（100点）の成績〕、面接（50点）及び提出書類を総合して行います。

## 6. 試験期日，場所及び時間割

年 月 日	試 験 科 目	時 間	場 所
令和元年 11月27日(水)	外国語(英語)	10:00～12:00	神戸大学大学院保健学研究科学舎(名谷キャンパス)
	専門科目又は小論文	13:00～14:00	
	面接	14:30～	

注1) 外国語(英語)の試験には，英語の辞書(ただし，電子辞書を除く。)1冊の持込みを認めます。

注2) 専門科目又は小論文の試験は，次表の「専門科目又は小論文に関する説明」を参照し，志望する分野に対応する専門科目1科目を受験してください。

### ※ 専門科目又は小論文に関する説明

領 域	分 野	専門科目又は小論文
看護学領域	療養支援看護学	療養支援看護学
	実践看護学	実践看護学
	生活支援開発看護学	生活支援開発看護学
	家族看護学	家族看護学
	母性看護学・助産学	母性看護学または助産学
病態解析学領域	分析医科学	分析医科学
	細胞機能・構造科学	細胞機能・構造科学
	病態代謝学	病態代謝学
	臨床免疫学	臨床免疫学
リハビリテーション科学領域	生体構造	生体構造
	運動機能障害学	運動機能障害学
	脳機能・精神障害	脳機能・精神障害
	健康情報科学	健康情報科学
パブリックヘルス領域	地域保健学	地域保健学
	健康科学	健康科学
	国際感染症対策	国際感染症対策
	国際保健学	国際保健学

## 7. 合格者発表

令和元年12月20日(金) 10:00(予定)

神戸大学大学院保健学研究科学舎玄関に掲示するとともに、保健学研究科 Web サイト (<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/>) に掲載します。また、合格者には入学に関する書類を郵送します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

## 8. 進学手続き及び必要経費等

合格者は、次のとおり指定の日時等に進学手続きを行ってください。

なお、進学手続き日に手続きを完了しない者は、進学を辞退した者として取り扱い、これ以降の進学手続きを認めません。

(1) 進学手続き日等

手続き日時及び関係の書類等の詳細については、令和2年2月下旬に郵送によりお知らせします。

(2) 進学手続き会場

大学院保健学研究科教務学生係

(3) 進学後に必要な経費

区 分		金 額	摘 要
授 業 料	前期分	267,900 円	授業料は、進学後(4月)に納入してください。 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
	年 額	535,800 円	

- (注) 1. 上記の金額は、令和元年度のもので、令和2年度の納付金額及び納入方法等については、進学手続き関係書類等を送付する際にお知らせします。
2. 授業料については、申請により免除される制度がありますので、事前に連絡してください。

## 9. 長期履修制度について

本研究科では、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限(3年)を越えて一定の期間(上限3年)を加えた年数以内に計画的に履修し課程を修了することが可能な制度を設けています。申請書等については、進学手続き書類等と併せて郵送する予定です。

詳細については、出願等照会先へ質問してください。

## 10. 注意事項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は認めません。ただし、連絡先に変更があれば、速やかに連絡してください。また、出願書類の返却も認めません。
- (2) 出願書類は必ず本人作成とし、虚偽の出願をした場合は、進学後であっても進学を取り消す場

- 合があります。
- (3) 出願書類等については、この要項を熟読し、過不足のないよう注意してください。

## 11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を順守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 進学者選考に用いた試験成績等の個人情報は、進学者の選考(出願処理、選抜実施)、合格発表、進学手続業務及び今後の進学者選考方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、進学者についてのみ進学後の学生支援関係(健康管理、授業料免除及び奨学金申請等)、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

### 【大学院博士課程後期課程入学・進学試験状況】

年度 [平成]	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
29	38	35	28	28 (10)
30	39	39	29	29 (11)
31	23	23	23	22 (6)

( ) 内は、神戸大学からの進学者数で内数を示す。

#### 出願等照会先

神戸大学大学院保健学研究科教務学生係  
〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2  
TEL (078) 796-4504

## 別表2 指導教員の専門分野と連絡先

※ 主指導教員になれる教員は、  
教授又はP I (Principal Investigator) 欄に○が付いている准教授です。

看護学領域				
分野	職名	P I	氏名	連絡先等
療養支援看護学	教授	/	宮脇郁子	電話：078-796-4693 E-mail：nsikuko@kobe-u.ac.jp
実践看護学	教授	/	塩谷英之	電話：078-796-4597 E-mail：hshio@kobe-u.ac.jp
	教授	/	石井豊恵	電話：078-796-4518 E-mail：atsue@people.kobe-u.ac.jp
生活支援開発看護学	教授	/	グライナー 智恵子	電話：078-796-4520 E-mail：greiner@harbor.kobe-u.ac.jp
	教授	/	千葉理恵	電話：078-796-4575 E-mail：crie@harbor.kobe-u.ac.jp
家族看護学	教授	/	法橋尚宏	電話：078-796-4519 E-mail：naohiro@hohashi.org
母性看護学・助産学	教授	/	齋藤いづみ	電話：078-796-4524 E-mail：izumi-saito@kitty.kobe-u.ac.jp
	准教授		千場直美	電話：078-796-4562 E-mail：senba@bear.kobe-u.ac.jp

病態解析学領域				
分野	職名	P I	氏名	連絡先等
分析医科学	教授	/	堀裕一	電話：078-796-4540 E-mail：horiy@people.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	大崎博之	電話：078-796-4591 E-mail：ohsaki@people.kobe-u.ac.jp
細胞機能・構造科学	教授	/	伊藤光宏	電話：078-796-4546 E-mail：itomi@med.kobe-u.ac.jp
	教授	/	鴨志田伸吾	電話：078-796-4547 E-mail：skamo@harbor.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	駒井浩一郎	電話：078-796-4593 E-mail：komai@kobe-u.ac.jp
病態代謝学	教授	/	木戸良明	電話：078-796-4549 E-mail：kido@med.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	森正弘	電話：078-796-4571 E-mail：mori@gold.kobe-u.ac.jp
臨床免疫学	教授	/	柱本照	電話：078-796-4544 E-mail：hash@med.kobe-u.ac.jp



**リハビリテーション科学領域**

分野	職名	PI	氏名	連絡先等
生体構造	准教授	○	荒川 高光	電話：078-796-4558 E-mail：arakawa@people.kobe-u.ac.jp
運動機能障害学	教授	/	種村 留美	電話：078-796-4573 E-mail：rumtan@people.kobe-u.ac.jp
	教授	/	藤野 英己	電話：078-796-4542 E-mail：fujino@phoenix.kobe-u.ac.jp
	教授	/	森山 英樹	電話：078-796-4574 E-mail：morihide@harbor.kobe-u.ac.jp
	教授	/	秋末 敏宏	電話：078-796-4596 E-mail：akisue@med.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	三浦 靖史	電話：078-796-4595 E-mail：miura@kobe-u.ac.jp
	准教授	○	長尾 徹	電話：078-796-4570 E-mail：nagao@kobe-u.ac.jp
	准教授	○	野田 和恵	電話：078-796-4572 E-mail：noda@kobe-u.ac.jp
脳機能・精神障害	教授	/	橋本 健志	電話：078-796-4576 E-mail：hashimo@kobe-u.ac.jp
	教授	/	古和 久朋	電話：078-796-4561 E-mail：kowa@med.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	四本 かやの	電話：078-796-4590 E-mail：yotumoto@kobe-u.ac.jp
	准教授	○	林 敦子	電話：078-796-4565 E-mail：a-hayashi@pearl.kobe-u.ac.jp
健康情報科学	教授	/	ペパー フェルディナンド	電話：078-796-4517 E-mail：peper@nict.go.jp
	准教授	○	下川 哲也	電話：078-796-4517 E-mail：shimokawa@nict.go.jp
	准教授		小作 浩美	電話：078-796-4517 E-mail：romi@nict.go.jp

パブリックヘルス 領域

分野	職名	PI	氏名	連絡先等
地域保健学	教授	/	和泉比佐子	電話：078-796-4530 E-mail：izumi.hisako@people.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	小野 玲	電話：078-796-4545 E-mail：ono@phoenix.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	中山 貴美子	電話：078-796-4527 E-mail：nakayama@port.kobe-u.ac.jp
健康科学	教授	/	石川 朗	電話：078-796-4564 E-mail：ishikawa@bear.kobe-u.ac.jp
	教授	/	安田 尚史	電話：078-796-4511 E-mail：yasuda@med.kobe-u.ac.jp
国際感染症対策	教授	/	亀岡 正典	電話：078-796-4594 E-mail：mkameoka@port.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	入子 英幸	電話：078-796-4560 E-mail：iriko@koala.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	重村 克巳	電話：078-796-4541 E-mail：katsumi@med.kobe-u.ac.jp
国際保健学	教授	/	松尾 博哉	電話：078-796-4525 E-mail：matsuoh@tiger.kobe-u.ac.jp
	教授	/	中澤 港	電話：078-796-4551 E-mail：minato-nakazawa@people.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	上杉 裕子	電話：078-796-4531 E-mail：uesugi@kobe-u.ac.jp
	准教授	○	井澤 和大	電話：078-796-4566 E-mail：izawapk@harbor.kobe-u.ac.jp
	准教授	○	小寺 さやか	電話：078-796-4528 E-mail：skotera@port.kobe-u.ac.jp

## 《 麻しん（はしか）・風しん、流行性耳下腺炎、水痘の感染予防措置 》

### 1. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、「麻しん風しん登録制度」を定めています。大学院医学研究科・保健学研究科では、全ての新生入生に次の①、②のいずれかを提出していただきます。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたこと証明する書類
- ② 過去5年以内（平成27年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

\* ①のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

\* ①では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

**第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」**は①の1回分として使用できます。

\* **母子手帳**も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、②を提出するか、ワクチン接種を受けて①を提出してください。

\* ②では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①を提出してください。

\* ①、②の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては②を提出してもかまいません。

\* 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

\* 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は4月13日（月）、10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先：医学研究科……保健管理センター楠分室

保健学研究科…名谷地区保健管理室

（10月入学者は保健管理センター（六甲台）で実施する10月入学者健康診断時に受付へ提出してください。）

2. 流行性耳下腺炎と水痘のワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について [医学研究科・保健学研究科所定の様式があり、合格発表後に入学試験合格者に郵送されます。]

医学研究科・保健学研究科では上記の麻しん・風しんに加えて、流行性耳下腺炎と水痘についても、ワクチン接種を満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けているか、過去5年以内（平成27年4月以降）に受けた抗体検査で「発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表参照）」を有しているか、のいずれかを証明する書類を所定の様式により提出していただきます。また、血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を満1歳以降にそれぞれについて2回ずつとなるよう提出期限までに受けていただきます。（2回のワクチン接種は4週間以上の間隔をおいて受ける必要があります。）

流行性耳下腺炎、水痘の血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によって予防接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

提出期限：4月入学者は第1学年の7月末日、10月入学者は入学年の12月末日

提出先：医学研究科……保健管理センター楠分室

保健学研究科…名谷地区保健管理室

発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

(医学研究科, 保健学研究科)

	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA 法 PA 法 NT 法	16.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 8 倍以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
風しん	HI 法 IgG-EIA 法	32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
流行性耳下腺炎	IgG-EIA 法	4.0 以上の陽性	
水痘	IgG-EIA 法 IAHA 法 NT 法 抗原皮内テスト	4.0 以上の陽性 4 倍以上の陽性 4 倍以上の陽性 5mm 以上の陽性	4つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (IgG-EIA 法を推奨)

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。医学研究科・保健学研究科では、麻しんの判定基準が特に高い値となっています。

- \* 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいでください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219